東京外国語大学国際日本研究センター対照日本語部門主催

『外国語と日本語との対照言語学的研究』

第34回研究会

2021年12月18日(土)14:00~17:50

ZOOM にて≪一般公開、お申し込み必要≫

14:00 ~ 15:00

発表:花薗 悟氏(東京外国語大学:日本語学)

「文のタイプは"モダリティ"か一沖縄語から考える」

15:10 ~ 16:10

発表:峰岸真琴氏(東京外国語大学:言語学)

「タイ語と日本語のアスペクトの対照の試み」

16:20 ~ 17:50

講演:川瀬 卓 氏(白百合女子大学:日本語史(文法史、語彙史))

「副詞の歴史的研究から日本語文法史研究へ」

本講演では、副詞を視点として日本語文法史にアプローチすることを試みる。モダリティや対人配慮といった、日本語文法史の重要なトピックと関わる副詞をいくつか取り上げ、副詞に見られる文法変化、副詞を通して見える日本語の時代的動向について考察する。副詞の歴史的研究を個別の語史的研究から日本語文法史研究へと発展させるための観点を示すとともに、配慮表現史、歴史語用論、言語変化の理論などの進展につながる知見も提供したい。

◆ 事前申し込み方法 ◆

以下のリンク先または QR コードより事<mark>前</mark>お申し込み<mark>を</mark>お願いいたします。

https://forms.gle/JPmCEGRpsbEzTy3e 締め切り:12月17日(金)16時まで。

事前申し込みをされた方に、講演<mark>会の前日(12</mark> 月 17 日)、ZOOM リン<mark>クと案内文を送信する予</mark>定です。

対照日本語部門 谷口龍子 秋廣尚恵 大谷直輝 川村大 成田節 降幡正志 峰岸真琴 三宅登之 山田洋平 幸松英恵

